

癒しの 432Hz



数波調和symphony

生命の和の音

未来数波

432Hz

- 制作 株式会社ウイナー
Rin・数波研究所
- 定価 3,000円 (税込)

作曲/演奏 西村直記

聴くCDから
効くCDへ
*アレー音響システム*搭載
のコンパクトディスクです。

432Hzは、自然にもどる いのちの波動

古代楽器の多くは自然周波数に調整されていました。しかし、20世紀前半に支配層のもと、現在の音楽のベース440Hzに定められたと言われていています。440Hzの周波数音楽は、自我と左脳の機能を刺激し、感情や創造力を抑制するとされています。440Hzと432Hzの違いは、たった8振動です。しかし、その違いを顕在意識が区別できなくとも、カラダやこころの深い所では、わかっている可能性があります。

歴史的奇才達が注目した周波数の世界

●ニコラ・テスラ / 発明家



「あなたが宇宙の謎を発見することを望むならば、エネルギー、周波数、そして振動に関して考えてください。」

●アルバート・アインシュタイン / 理論物理学者



「我々が物質と呼んだものはエネルギーです。その振動は、感覚で認識できるほど非常に下げられていました。」

●ルドルフ・シュタイナー / 神秘思想家、哲学者



「C=128Hzでチューニングされた音は、精神の自由に向けて人間性をサポートする。人間の内耳は、C=128Hz用に構築されている。」
※C=128HzはA=432Hzを示す

●ジュゼッペ・ベルディ / 作曲家



「自分の作品*はこのピッチ (432Hz) で完璧な響きとなる、数学的にも正しい」
※オペラ『椿姫』、『アイーダ』など